2018年度版

一家に一枚！環境早見表

～京都大学で追求したい美学～

京都大学では、様々な形で環境問題に取り組んでいます。本紙は、新入生のみなさまに役立てて頂きたい情報とあわせて、省エネや環境配慮行動、さらには環境研究や活動に関する情報を盛り込みました。できれば冷蔵庫や壁やトイレに貼ったり、持ち歩いたりして、一つでも多く役立てて頂ければと思います。

美学その1 講義室の省エネは「お見合い」なし

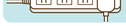
いろいろな人が使う講義室は、空調や照明のオンオフなどが放置されがち。誰かがやってくれると皆が思っていると、誰もやらないことに・・・
皆が心がけることで少しでも無駄はなくしましょう。

- 部屋を出るときに誰もいなければ**照明はオフ**に
- エアコンの温度設定には要注意 **夏は28℃ 冬は20℃**
- 部屋を出るときは、**エアコンをオフ**にしていく
- 受講生の少ない講義室では、**固まって座る**ことで、人がいないところの**照明を消し**、照明利用を削減する。

美学その2 省エネは共通のたしなみに

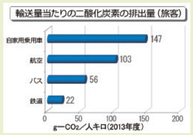
特に学内の省エネ

- パソコンは**省エネ**モード ※設定方法を確認！
- パソコンを使わないときは**電源オフ**
- 冬場の**温座トイレ** 利用時は、使用後、便座の**フタをしめる**
- **実験室の省エネ**は大本命。事例集なども参考に。
- **エコタップを利用**するなどして、電気製品の待機電力は、徹底カット
- **できるだけ階段**を。体力もアップ
- **スマホの見すぎ**は、目にも、財布にも、時間の使い方にも**影響大** 使用時間を計測するアプリでチェックすると衝撃的な結果が！
- **グリーンカーテン**で、夏の省エネ・栄養補給を 京都大学環境科学センター苗をもらい（下のカレンダーで紹介）、部室や研究室、下宿でゴーヤを育てる。



学外も含めて

- 移動は**徒歩**や**自転車**、**公共交通機関**を優先



- **冷蔵庫**は、**壁から離して** 上手に熱を発散
  - ○冬は温度設定を強から中へ
  - ○詰め込みすぎない
  - ○整理整頓し、開けている時間を短く
- **早寝早起き**が健康かつ環境配慮生活の基本。できる京大生の常識
- **給湯器**のリモコンの電源スイッチは**使うときだけオン** スイッチが入ったままだと水を使っているときでもムダに着火する！
- それぞれの部屋にいるより、**仲間と一緒**に。みんなで集まって部屋でTVを見たり空調をつけたり、鍋をしたりする方がエコ。そんな時間も大切に

そもそもエコ、サステイナビリティとは？

エコロジー Ecology

生態学を意味するが、これは自然界の生物の生存活動を、古代ギリシアの市民の家政機関である oἶκος（オイコス）に例えたもの。エコノミー（Economy）もオイコスを語源とすることから、経済学とは切っても切れない関係にあることがわかる。必ずしも元の生態学の意味に留まらず、エコロジー運動（エコロジズムやエコロジスト）といった言葉も使われるように、特に日本では 21 世紀に入って「エコ」としても単独や造語で使われるようになり、現在に至っている。

サステイナビリティ Sustainability

一般にシステムやプロセスが持続できることをいうが、特に 1987 年に「ブルントラント委員会」（国連環境と開発に関する世界委員会）から「持続可能な社会とは、将来世代がそのニーズを充たす能力を損なうことなく、現在世代のニーズを充たす社会」と提起されて以来、国際社会におけるキーワードとなっている。

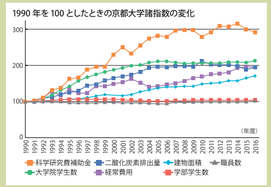
大学においても、サステイナビリティをキーワードにした取組が始まっている。キャンパスの環境問題（いわゆゆる紙ごみ電気）のみならず、周辺地域も含めた持続可能な社会の構築や世界の環境とのつながりにも目配りをした研究や投資の考え方など、サステイナブルキャンパス構築に向けた幅広い取組が求められている。

京都大学の実態と取組最前線 エネルギー・CO_2を中心に

右肩あがりのCO_2排出量

研究活動が活発になるに伴い、CO_2 排出量も増加し、1990 年と比較すると倍になった（右図）。今や CO_2 排出量は 3.6 トン／人・年（2016 年度）、光熱水費は 12.7 万円／人・年、総額では 44.9 億円／年（2016 年度）となっており、大きな環境負荷であり、また研究費を圧迫する存在にもなっている。

これに対し、京都大学では毎年原単位でエネルギー消費・CO_2 排出量を 2%（ハード対策 1% ＋ソフト対策 1% ℃）削減するという目標を掲げて削減対策に取り組んでいる。



ハード対策例

○**環境賦課金制度**
京大ならではの取組として知られているのがこの制度。前年度の各部局の光熱水使用に応じて、一定の額を徴収し、それとほぼ同額を全学経費からも拠出し、省エネのためにあてる仕組み。これにより、様々な対策を進めてきた。
○LED化
○**建物まるごと省エネ化** ESCO（Energy Service Company：エスコと読む）
○**高効率機器の導入**

※京都大学 HP より

これからの課題・・・COP21 も受けて

2015 年にパリで開催された COP21（気候変動枠組条約第 21 回締約国会議）では、21 世紀の後半には、温室効果ガスの排出量を実質ゼロに（排出量削減＋吸収量増加）するという目標で世界が合意した。まさに転換期を迎え、京都大学においても、対策の抜本的な検討が求められると考えられる。

「逍遥の歌 紅もゆる」にも京都大学を囲む自然が多く謳われています ※京都大学の前身の一つである旧制第三高等学校の寮歌

逍遥の歌 紅もゆる

1 紅もゆる丘辺の色 静けさか山の色
月のもとかがやく吉田山
2 緑の窓の芝生に 残れる星をぬきうつ
我等は語る 夢はてしなく 若き日の歌 歌ごえ
3 千載秋の水清く 過ぐる星は星雲の
高嶺の上ゴシック の原
4 自然の水の流れに 自然の心 たずねつつ
夕べは迎ふる 流の
5 日の影傾きる 流の
光も胸に秦の月に
6 嘯き見て 手に よ
嘯き見て 手に よ
7 花咲く 春の
それも京の山に 咲く
三月の春の山に 咲く
8 ゆく春の 夢 の
9 夕べの 夢 の
10 夕べの 夢 の
11 夕べの 夢 の
夕べの 夢 の
夕べの 夢 の